



劇団創立
65周年記念



決して自分を見捨ててはいけ
ない
苦しみを乗り越える力を失
ってはいけ
ない……



文部大臣奨励賞受賞作品

真山美保 作・演出

プロローグと二幕七場

劇団創立65周年記念「泥かぶら」東京公演

2015年 10月 | 8日(木)・9日(金)・10日(土)

- ・S席 6,500円(指定席)
- ・A席 5,000円(自由席)
- ・学生席 3,500円(自由席)

会場 日本橋公会堂

中央区日本橋蛸殻町一丁目31-1

劇団 新制作座

〒193-0826 東京都八王子市元八王子町2-1419

TEL.042-661-0001 FAX.042-661-6702 e-mail: info@shinseisakuza.com

私たちは人間らしく美しく

豊かに生きたいと願っています。

いかなる困難の中にあっても、

頭を高く上げ、

愛と信頼の詩を

謳いつづけていきたいのです。

1952年の初演以来、

16年ぶりの東京公演を重ねた「泥かぶら」。

お見逃しなく。

ものがたり

昔、顔が大変醜い少女がいました。あまりの醜さに、人々の嘲笑のまとなり、石を投げられたり、唾を吐きかけられたりして少女の心は一日とすさみ、粗野で荒々しい子になっていきました。

今日もわけもなく石つぶてを浴びせかけられ、悔しさに荒れ狂っています。そこへ旅の老爺が通りかかり「きれいなりたい」と慟哭する少女に美しくなる方法を教えてくれました。

自分の顔を恥じないこと
どんな時にも にっこりと笑うこと
人の身になって思うこと

この3つを守れば村一番の美しい人になれるのです。少女の心は激しく揺れ動きます。そして……

劇団 新制作座 創立65周年記念「泥かぶら」東京公演

2015年 10月 8日(木) 19:00~ • 9日(金) 19:00~ • 10日(土) 11:00~ 16:00~

観劇料 S席 6,500円(指定席) A席 5,000円(自由席) 学生席 3,500円(自由席)

キャスト

老爺……………真山 蘭里 (全日)
太郎兵衛……………関口 佳男 (9日/10日16時)
泥かぶら……………真山 蘭里 (8日/10日11時)
小津和知穂 (8・9日二幕三幕/10日16時)
福島里佳 (8・9日序幕/10日11時)
こずえ……………上杉 綾 (全日)
次郎兵衛……………亀川 忠助 (8日/10日16時)
近衛謙……………近衛 謙 (9日/10日11時)
中年の女……………神谷 令子 (全日)
永峰 三久 (全日)
惣兵衛……………(裏表屋) 三久 (全日)
三郎兵衛……………高城 忠義 (全日)
梅吉……………木村 幸子 (全日)
村の童……………新制作座と地域の子ども達

スタッフ

作演出……………真山 美保
芸術監督……………込山 虔二郎
舞台監督……………山形 久人
舞台監督助手……………渡部 直行
音楽監督……………原 泰賢
音響・効果……………斉藤 平
照明……………(株)ムーソライト
制作……………桑原 寿紀
江崎 はんな
福島 まゆみ

キャスト出演日

開演時間	8日	9日	10日
11:00			○
16:00			○
19:00	○	○	

※上演時間は各回 2時間10分です。

協力：星槎グループ
世界子ども財団

チケットお申込み

新制作座 webサイト
<http://www.shinseisakuza.com>
トップページの「東京公演」バナーからお申込みフォームへ
カンフェティチケットセンター
WEB予約 <http://confetti-web.com>
電話予約 0120-240-540 (平日10~18時)



会場

中央区立 日本橋公会堂 4階ホール
〒103-8360 東京都中央区日本橋蛸殻町一丁目 31-1 日本橋区民センター内



アクセス
■東京メトロ
半蔵門線「水天宮前」駅 6番出口から徒歩2分
日比谷線「人形町」駅 A2出口から徒歩5分
東西線「茅場町」駅 4-a出口から徒歩10分
■都営地下鉄
浅草線「人形町」駅 A5出口から徒歩7分
■中央区コミュニティバス(江戸バス)
北循環 25「日本橋区民センター」下車0分
※駐車場はございません。
お車でのご来場はご遠慮ください。